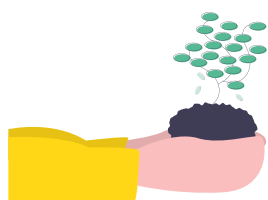


令和5年度 小田原市 【資料14-①】

事業者向け補助金で、おトクに・手間なく 空調・LED・太陽光発電を導入しませんか。

脱炭素経営につながる 空調・LED・太陽光発電の導入

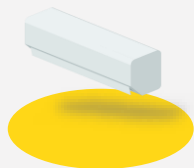
補助金は
今だけ!



省エネ機器や太陽光発電の導入はCO₂の排出を抑制し、気候変動対策につながります。気候変動対策（≡脱炭素）の視点を織り込んだ脱炭素経営やESG投資が、大企業を中心に始まっており、今後、中小事業者においても取引先から「脱炭素経営」に舵を切る決断が迫られると予想されます。

新たな機器の導入でコストを削減

空調



実際に 補助申請事業者 ※1 は

- ✓ CO₂ 平均 55% 削減
- ✓ 電力使用量 平均 61% 削減
- ✓ 電気代 平均 46% 削減 (10.7万円に相当)

※1 令和5年8月31日までの申請データ使用

LED

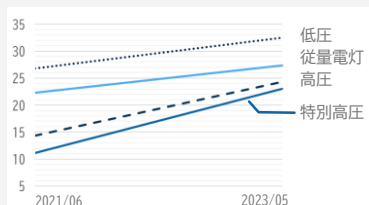


実際に 本庁舎の約15%をLED化 ※2

- ✓ CO₂ 約10% 削減
- ✓ 電力使用量 月平均 11% 削減
- ✓ 電気代 月平均 17% 削減 (83.3万円に相当)

※2 令和4年度末までに、市本庁舎約1,200箇所の照明LED化を実施。削減率等については、令和4年と令和5年の4～7月を比較。

太陽光発電



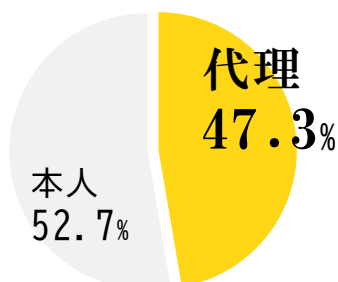
電気代の高騰が続き、東京電力管内の電気料金単価は2年で平均1.6倍。

自家消費すればその分の電気料金は不要。

参考：新電力ネット (<https://pps-net.org/>)

補助金の申請をする 時間・手間が惜しいという方へ

事業者向け補助申請のうち約半数は施工業者や金融機関による代理申請です。



補助金について詳しくは裏面へ

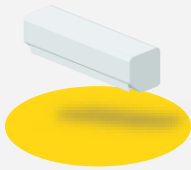
補助金の種類

(令和5年度地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業補助金)
(令和5年度脱炭素先行地域づくり事業費補助金)

補助対象者（共通）

- ① 小田原市税に滞納が無いこと ② 暴力団または暴力団員でないこと

空調



■対象者
小田原市内に事業所等を
有する中小企業等

■補助率
補助対象事業費の1/2 ※1

■補助上限額
50万円

■補助要件
既存機器と比べ省CO₂
効果が30%以上。

LED



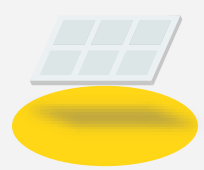
■対象者
小田原市内に事業所等を
有する中小企業等

■補助率
補助対象事業費の1/2 ※1

■補助上限額
50万円

■補助要件
調光制御機能が付いて
いること。

太陽光発電



■対象者
小田原市内の事業所等に
太陽光発電を設置するもの

■補助率
5万円/kW または
補助対象事業費の2/3 ※2

※2 脱炭素先行地域内の施設、又は
余剰電力を同地域に供給する施設

■補助上限額
なし

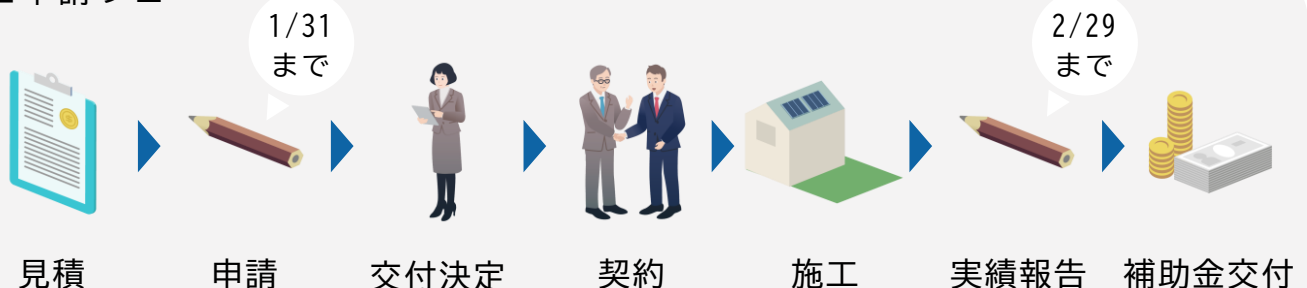
■補助要件
自家消費割合が50%以上 ※3

※3 50%未満向けの補助メニューは、
R6年度から開始予定

※1 脱炭素先行地域内の施設向けには、補助率2/3の省エネ改修メニューあり

補助金は後払い、契約前に申請を

■申請フロー



お問合せ・ご相談はこちらまで

小田原市環境部ゼロカーボン推進課 0465-33-1426

詳しい内容や申請方法は市ホームページをご覧ください。

HP <https://www.city.odawara.kanagawa.jp/field/envi/saiene/co20subsidy/outline.html>

小田原市補助金HP

